

第17回大井町地域公共交通会議 概要

日 時：令和5年5月31日（水） 午後3時～

場 所：大井町役場 3階 303・304会議室

出席者 井原会長、井上(仲)副町長、門松委員、香川(弘)委員、平田委員、最上委員（代理：
（18名） 井上(勝)委員）、小柳委員（代理：泉谷委員）、内田委員、諸星委員、湯川委員、内田
委員、橋本委員、矢吹委員、井上(捷)委員、寺下委員、中村委員、香川(伸)委員、鈴木
委員

欠席者 武井委員、福島委員、尾登委員、橘川委員、藤澤委員
（5名）

事務局 井上、廣川（大井町企画財政課）
瀬戸、中崎（ランドブレイン株式会社）

公開 公開 / 非公開

傍聴者 3名

次第 1 開会

2 委員の変更について

3 町長あいさつ

4 委員自己紹介

5 会長挨拶

6 議題

(1) 令和4年度事業報告及び決算について 資料1

(2) 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について 資料2

(3) 大井町巡回バス「おおいゆめバス」について

・おおいゆめバス利用実績について 資料3

・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について 資料4

(4) その他

・シルバーパスの交付状況について 資料5

・令和4年度決算修正版について 資料1-2 修正版

7 閉会

■議題における議事録

(1) 令和4年度事業報告及び決算について

・事務局より、令和4年度事業報告について、説明〔資料1〕

【意見・質疑】

会 委 員	長 員	この件に関しましてご質問ご意見などございますか。 資料1-2の決算書ですが、1歳入表で繰越金(A)は548,700円となっていて、決算(D)では0円となっています。これは町へ繰り入れたという話でしたが、表としては1歳入表決算額(D)には548,700円を残し、2歳出表で548,700円を町に繰り入れたという形をとるべきではないでしょうか。最初から548,700円を町に繰り入れるのであれば、1歳入予算額で548,700円をあげること自体が不自然ではないでしょうか。
会 委 員	長 員	長 員 通常、繰り越した場合、決算でもこの数字は残っているのではないですか。その上で、2歳出表で548,700円を町へ返したという表でしたら問題ありません。しかし、ただ0円にしただけの表は決算書としては、不自然だと思います。
事 務 局	事 務 局	事務局 昨年、予算でご審議していただいた数字を今回予算額(A)に入れております。今回は決算報告であり、年度途中での0円への変更報告を出来ていなかったため、このような表になったとご理解いただければと思います。
事 務 局	事 務 局	事務局 ご指摘の通りになります。こちら修正させていただいて、先ほど会長からご提案いただいた通り、次回の会議で修正したものを併せて皆様にご提示できればと思います。
会 長	会 長	会長 他に、ご質問などございますか。よろしいですか。繰り返しになりますが、今の修正

点も含め、次回確実に修正して分かりやすい資料を提示していただくという前提で、この数字が決算の数字として良いかと、皆様の承認をいただきたいと思っております。

(委員全員・承認)

(2) 令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について

・事務局より、令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について、説明〔資料2〕

【意見・質疑】

会 長 今年やることの確認を具体的にしていきたいと思います。1つ目の「おおいゆめバスの運行」に関しましては、今年も運行しているため、利用促進をしていきたいというのをございます。その周知を引き続き行います。これは大項目2番の利用促進事業の中の、「マップの作製」や、「お出かけモデルプラン」と連動して行われるという認識をしております。「互助輸送サービスの仕組み作り」について、昨年度も同様の項目がありましたが、昨年度の最後の会議で「補助輸送とはこういうものですよ」という整理までとなっております。本来は、大井町での互助輸送の位置づけ、支援体制の構築までをスケジュールに載せていました。ここでの「ガイドラインの作成」が、今年度の宿題として残した状態です。今年度はこの部分を丁寧に進めて行きながら、住民の皆様の声も確認していきたいと思っております。利用促進の(3)、(4)につきまして、事務局へのお願いになりますが、計画の中に「検討」と書くと検討だけすれば、やったことになってしまいます。来年も繰り返してしまうため、繰り返すのだけは辞めたいと思っております。むしろ(5)の方は良いです。比較調整検討をして「実施」と、ちゃんと書いてあります。この「実施」に結び付けることが重要です。相手方が居りますので、約束はできませんが、今年は「実施」するつもりで企画検討に結び付ける、これをぜひお願いしたいと思っております。行った先や商業施設との連携は不可欠ですので、地域の皆様にはまずは聞く耳を持っていただいて、お話を進めていただけたらと思います。

次回は10月ですが、スケジュールと見比べて行きますと、10月には色んなものが始まっている状態です。必ず次回「まだ始まっていません」ということは無いようにお願いします。10月までの間に相談がありましたら、打合せ等を設定していただければと思います。資料2-2のスケジュール表は毎回資料に入れましょう。そして、進捗に比べてどうであったか、どう進んでいるのか、毎回確認したいと思っておりますので、スケジュールはいつも入れていきたいと思っております。

事業計画案につきまして、よろしければ承認をいただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。それではこの議題2につきましてもご承認いただいたものとして進めさせていただきます。

(委員全員・承認)

(3) 大井町巡回バス「おおいゆめバス」について

・事務局より、おおいゆめバス利用実績について、説明〔資料3〕

【意見・質疑】

会長 ポイントになるのは最後のページです。公共交通計画の中では収支率も目標として掲げております。昨年度の結果としては、収支率が未達であるというものが我々に突き付けられた現実です。もちろん、達成しなかったから辞めるよという話ではございません。「今後について」にも書いてありますが、今年度は達成できるようにいろんな取組みをしていくとご理解ください。

「今後について」で、1つ目の「商業施設の連携」は先ほどのお話にもあったかと思えます。2つ目3つ目は先ほどの計画の中に具体的に書かれているものではなく、町の方にも頑張ってくださいことになります。特に西大井・金子循環は補助要件に達していませんよと結果として書かれています。今辞めるつもりは無いのですが、このままこの状況であれば、「利用しないものをずっと走らせるのもね」というお話も出てくると思います。しかし、その時に数字だけ見てやめるという話は、決してしたくないと思います。このエリアの方のお声を聞いて、本当に使わないのか、ルートを変えてほしいのか、何か理由があって乗らないのかをぜひ明らかにしていただきたいと思えます。利用者の方々、地域の方々の要望をもっと聞いてもらえたらと思えます。逆に、地域の方々には「もっとこういう使い方をしたい」と要望を持って来ていただけたら参考になると思えます。

それでは、議題3につきましても、承認という形にさせていただけたらと思えます。望ましい結果ではないが、これを受け止めて、今年頑張っていけたらと思えます。

(委員全員・承認)

・事務局より、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について、説明〔資料4〕

【意見・質疑】

会長 解説をさせていただきますと、我々は6月末までに補助してほしい路線の申請しようとしている状態です。計画の認定をしていただいて、バスの年度というのは10月から翌年9月までの1年間の結果で見えていくことになります。フィーダー補助は申請して認められたらそのままの金額もらえるわけではなく、実績ベースでいただけるものです。来年度この補助をいただけることになった時に、そこで改めて利用者数をご報告させていただくことになります。そのため、もっと利用者数を増やさないといけないところです。期間残り1カ月の時期いきなり1,000人増やすのは不可能ですので、毎月の数字を見ていただいて、少しずつ利用者を増やせるようにしていきたいと思っております。皆さんにご了解いただきたいのは、この申請を我々がすることをご理解いただければと思えます。それでは、ご質問などございますか。

委員 今回は令和6年度事業の申請で、令和5年度事業は申請済で、これから補助金を受けられるものと思えます。令和4年度事業は既に補助金を受けていると思うのですが、その時、今回達成できていないと仰っていた西大井・金子循環は、国の補助の要件は達成したのでしょうか。

事務局 達成はしていないのですが、暫定的な要件で、当該年度については特例措置で新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、西大井・金子循環分も支出していただきました。

委員 分かりました。令和5年度事業に関しては、資料3の実績のとおりで、対象期間が9

事務局	<p>月までなのでまだ期間はありますが、西大井・金子循環については、現在 1.6 人のため補助金の交付は、補助要件からすると若干厳しいと思うのですが、令和 6 年度事業については、2 人以上を達成する見込みで、申請することで問題は無いのでしょうか。</p> <p>この会議を通じた中で、利用促進を図りながら、2 人以上を目指すというところでいきたいと考えております。</p>
委員	<p>申請はするが、補助要件を達成できなかった場合は補助金を受けられないことがわかりました。ありがとうございます。</p>
会長	<p>補助要件の緩和というキーワードが出て参りました。2 人以上というのは、原則フィーダー補助で課せられている条件ですが、コロナ禍の影響で人数条件が緩和されておりましたが、今後は無くなる見込みです。皆様に外出していただいて、達成したい数字でございます。ここは我々の認識が必要なのだと思います。補助をもらうために 2 人以上にしましょうという説明をしてしまいましたが、逆転している話となってしまいました。皆様が利用するため、必要だから走らせ、国もその支援をします、というのがこの制度の主旨でございます。2 人を目指しましょうと言うのは、次からやめましょう。2 人では現実成り立っていかないのもっとたくさん増やしていきましょうというのが、今年の利用促進事業の中心として取り組んでいきたいと思っております。何かの要因で 1 年だけ要件に達しませんでしたとは、よくある話ですが、3 年続けて届かないのは、補助をする側からすると改善しようがない、需要が無いのでは、といった見方になる時期になってきます。今年が本当に正念場と思っておりますので、ぜひ取り組んでいければと思います。ご指摘ありがとうございました。</p> <p>(委員全員・承認)</p>

(4) その他

・大井町福祉課長より、シルバーパスの導入について、説明〔資料 5〕

【意見・質疑】

会長	<p>これは前回の会議でシルバーパスを発行しますということをご理解いただいて、取組みを進めていただいている状態でございます。全体の利用促進の中で我々どこを重点に置くかを考えております。元々ゆめバスのダイヤを考えると第一優先は、子供が通学できる環境を守ることでした。そのために子供のパスの発行などの対応をしておりますが、今回はその一部としてシルバーパスの発行が、高齢者向けの試作というような状態でございます。使う側のフェーズに合わせて色々な取組みをしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
----	--

・事務局より、令和 4 年度決算修正版について、説明〔資料 1 - 2 修正版〕

【意見・質疑】

会長	<p>差し替わったのは 1 歳入繰越金の決算額(D)のところにも 548,700 円が入りました。これが歳入表の修正点です。2 歳出では事業費の支出額が 3,784,000 円だったのが 4,332,700 円になり増減額が 0 となりました。ここが差し替えポイントでございますね。いかがでございましょうか。</p> <p>(委員全員・修正について承認)</p>
----	---

	本日予定していた議題は以上ですが、全体を通してお話いただきたいこと、ご質問などございますか。お話しがなければ、進行自体は事務局の方に戻したいと思います。
--	--

4 閉会

【意見・質疑】

事務局	本日は長時間にわたってご協議いただき誠にありがとうございました。事務局の不手際もあり、お詫び申し上げます。これをもちまして、第 17 回大井町地域公共交通会議を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。
-----	---